

令和8年5月定例会議事録

令和8年5月7日

鹿屋市教育委員会

○日 時 令和8年5月7日(木)
15時から16時40分まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	中 野 健 作
教育長職務代理者	遠 矢 達 一
教育委員	浜 田 幸 史
教育委員	四郎園 佳 恵
教育委員	前 田 あ ゆ

○関係者

教育次長	隈 元 成 人
教育総務課長	曾 原 学
学校教育課長	小 野 武 利
生涯学習課長	口ノ町 亨
教育総務課長補佐	中 村 尚 子
教育総務課管理調整係長	徳 永 仁

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 報告
 - (1) 令和8年度鹿屋市グローバル・イングリッシュ・デイキャンプについて
 - (2) 令和8年度鹿屋市グローバル教育推進事業（台湾協定校の訪問）について
 - (3) 令和8年度鹿屋看護専門学校入学生（第19期生）について
 - (4) 令和8年度デジタル公民館の取組について
- 5 動議の討論等
- 6 その他
- 7 閉会

○議決事項

議案番号	件 名	審議の状況	採決次第
	(今回はなし)		

○議事要旨

1	開 会
教育長	こんにちは。 本年5月の連休中は、現時点で児童、生徒及び職員に重大な事故等はありませんでした。事故がなかったことは、大変喜ばしい限りです。 いよいよ1学期も本格化し、開始から1か月が経過しました。早ければ近日中に運動会を開催する学校もあり、様々な行事が本格的に始まります。懸念される点としては、例年と異なり、新型コロナウイルスやインフルエンザが通年で流行している状況が挙げられます。こうした変化にも対応しながら、事務を進めていかなければならないと考えています。 学校訪問も本格的に始まります。委員の皆様にはお忙しい中、御負担をおかけしますが、学校現場も真摯に取り組んでおりますので、我々も誠実に向き合っていきたいと考えています。
2	前回の議事録の承認
教育長	異議なく承認
3	教育長及び委員の報告
前田委員	休暇を利用して、都城市立図書館を視察しました。市民参加型をコンセプトとした多様な取組が行われていました。かつての商店街を復刻させるプロジェクトでは、市民が付箋を用いて資料や意見を集めており、今後の催しに活用されるようです。 乳幼児から高齢者までが利用できる空間があり、高齢者の方が一人で弁当を食べながら新聞を読むなど、一日中過ごせる施設となっていました。雨をしのげる渡り廊下を活用したイベントスペースもあり、街の中心部で地域住民と一体となった運営が行われている点は、大変参考になりました。
教育長	大変興味深い報告です。従来の図書館法に基づく読書中心の施設から、現在は、まちづくりの拠点や多機能を備えた集客施設へと役割が変化しており、我々としても学ぶべき点が多いと感じます。理想を言えば、そのような施設を新設できれば良いのですが、予算の制約もあります。既存の施設にどのような機能を付加できるかを検討し、知恵を出し合って、優れた機能を取り入れていくべきだと考えます。
4	報告

	(1) 令和8年度鹿屋市グローバル・イングリッシュ・デイキャンプについて
学校教育課長	資料に基づき説明
遠矢委員	この第1回に参加できず、第2回や第4回などから途中で参加することは可能ですか。
学校教育課長	各回ごとに抽選を行います。本来は希望者全員を受け付けたいのですが、会場や講師の数の都合上、抽選を行わざるを得ない状況です。ただし、第1回については市役所7階大会議室で開催し、全てのALTが参加するため、人数制限なく対応可能です。
教育長	第1回は大人数でも対応できるということですね。第2回以降の定員は何人程度の予定か。
学校教育課長	定員は内容によって異なります。例えば調理実習などは調理場の広さに制限があるため、少人数となります。申込が多く、毎回10人から20人程度が落選している状況です。今後は準備委員会を立ち上げ、令和9年度の協議会設立を目指しています。協議会が設立されれば、ライオンズクラブなどの協力を得て、他の会場を活用することも検討しています。 (2) 令和8年度鹿屋市グローバル教育推進事業（台湾協定校の訪問）について
学校教育課長	資料に基づき説明
教育長	第1に、4月21日に宜蘭県のチンジャン小学校が南小学校を訪問しました。共通の小規模校として大変円滑な交流が行われました。 第2に、本年度は計10校の訪問を予定しており、リピーター校の来訪は本市の誠実な対応が評価された結果です。 第3に、台北市及び新北市の教育局との交流協定締結に向けた調整です。正式な協定により教育局からの様々なバックアップがあると伺っています。
遠矢委員	リュウタンの学校の状況はどうなっていますか。

学校教育課長	リュウタンについてはこれまで協定を結んでいませんでしたが、西原台小学校との締結に向けて調整できているところです。
遠矢委員	リュウタンとは、鹿屋市と長年、青年会議所なども含めて深い付き合いがあります。
教育長	リュウタンについては、国立台北教育大学のエリック教授に依頼して交流先を探していただきました。本市の市街地にある西原台小学校が未締結であったため、適切な交流先が見つかり、提携に至ったものです。 今後、来年2月にPR大使を派遣する際も、その学校を訪問できるような形をとりたいと考えています。
遠矢委員	現在、西ロータリークラブとリュウタンロータリークラブが共同で、世界補助金を活用した事業を計画しています。識字率向上のため、現地の学校図書館への投資を検討しており、今度台湾で開催される国際大会に合わせて交流してくる予定です。
教育長	タイミングとしては非常に良いですね。引き続き、西原台小学校との関係についても情報提供をお願いします。 (3) 令和8年度鹿屋看護専門学校入学生（第19期生）について
学校教育課長	資料に基づき説明
教育長	今年度は定員30人に対し合格者を32名出し、辞退者が6人あり結果として26人の入学者となっています。
学校教育課長	現在、来年度の入試方法の変更を検討しており、推薦枠の拡大や試験科目の見直しを行い、より受験しやすい環境を整える方針です。
教育長	地域の病院からの期待も大きい事業です。我々としてもしっかりと取り組んでいきたいと考えています。たまたま2年生が34人と定員を超えており、全学年トータルでは人数を確保できていますが、今回の結果を踏まえ、改善の余地があると考えています。 (4) 令和8年度デジタル公民館の取組について

生涯学習課長	資料に基づき説明
教育長	アドバンス型という言葉、もう少し分かりやすく説明してください。
生涯学習課長	先駆的な取り組みという意味です。これまでは、外部の支援を受けてオンライン講座を実施してきましたが、これからは、職員自らがICT機器を活用して運営できることが重要です。そのスキルを広めていく事業を県民大学中央センターも進めており、本課のデジタル活用という課題と合致したため、取り組むこととしました。 当面は、現存する機器でどの公民館でもオンライン講座が展開できるよう、職員のスキルアップを図ることを目的とした先駆的な研修という意味で、アドバンス型という言葉を用いています。
教育長	令和6年度は花岡と薩摩川内市、7年度は霧島市と花岡、そしてリナシティかのやと串良公民館を結ぶなどの取り組みがありました。先ほどの説明では、リナシティかのやのときはあまり十分ではなかったという話でしたが。
生涯学習課長	リナシティかのやと串良公民館を接続した際は、本市のみで展開しましたが、どちらかというとサポート型に近いものでした。すなわち、誰かに設営してもらうなど、外部の支援を受けて講座を展開していたということです。しかし、これからは、本市の職員が主体となって公民館講座を運営していく流れにシフトしていく必要があると考えています。
教育長	これまでは県民大学中央センターの方々に支援していただいていたのですが、今度は自分たちだけで数か所を接続し、双方向でやり取りできるようになるということですね。非常に良い取組だと思えます。
生涯学習課長	全施設にWi-Fiを導入済みですが、部屋によっては電波が届きにくい箇所があります。今回の研修では、通信状況が悪い場合に備え、あらかじめ県民大学中央センターから機材を借りることで、どのような設備があれば円滑に運営できるかを職員に直接指導する予定です。
遠矢委員	今回オンライン会場となっている花岡、田崎、吾平の3館は、設備が整っているということですか。

生涯学習課長	現在確認中ですが、不足分は県から借りて対応します。本会場の体育大学とあわせて4会場を結んで実施します。
四郎園委員	当日参加できなくても、後日視聴できるような仕組みがあると、より多くの方が参加できると感じています。他の講座についても、時間の制約で参加できないことが多いため、アーカイブ視聴ができるようになると良いと思います。
生涯学習課長	アーカイブ配信も検討していますが、配信媒体によっては視聴期限があり、ライセンス費用の課題もあります。現在、実現に向けて検討を進めているところです。
5	動議の討論
教育長	発言がないので、動議はないものとする。
6	その他
四郎園委員	4月に、市子連の総会が開催され出席しました。本年度も引き続き子ども会の会長及び企画委員を務めることになりましたので、報告します。総会では大浦地区の子どもたちによる事例発表がありましたが、非常に明快で素晴らしい内容であり、感銘を受けました。取り組んでいる「お助け隊」の活動を周知する上でも、非常に優れた事例であると感じました。この内容を他の地区の子ども会でも共有し、引き続き子ども会の活動に尽力してまいりますので、よろしくお願いします。
教育長	子ども会の活動は非常に重要です。低下していた小学校の加入率が下げ止まったことは、大変喜ばしいニュースです。中学校は部活動等の影響で減少傾向にありますが、小学校の加入率維持は大きな成果です。 青少年の健全育成には、大人が真摯に関わることが不可欠です。大人が主体的に組織を運営することが重要な課題です。また、子ども会や寺子屋等への学校職員によるサポートも欠かせません。これは実務の代行ではなく、PTAを通じた勧誘や意義の伝達を指します。 働きかけがなければ活動は衰退します。なすべきことを着実に実行しなければなりません。鹿屋市には熱意ある大人が多くいます。今後も組織全体で健全育成に努めましょう。

	次回の定例教育委員会は令和８年６月11日（木）15時から教育長室で行う。
7	閉会
教育長	以上をもって５月定例教育委員会を閉会する。 以上